



←学校 HP にアクセスすれば、カラー版が見られます。

榎原小学校 学校だより

まきはら

2023年度 No.9

令和5年12月22日発行

令和6年 1月 5日回覧

柏崎市春日三丁目4番31号

TEL 0257-22-4090

絆を深めた子どもたち ～まきの子フェスティバル～

12月8日(金)に「まきの子フェスティバル」を行いました。この行事は、子どもたちが最も楽しみにしているイベントです。

学校沿革誌を紐解くと、平成7年度に「まきの子祭」という記載を見付けました。これが今のまきの子フェスティバルの始まりのようです。閉会式でも子どもたちに話をしましたが、約30年の歴史と伝統がある児童会行事です。

高学年のリーダーシップのもと、ふれあい班(縦割り班)ごとに異学年同士で協力する姿が見られました。受付をする子、ゲームのやり方を説明する子等、全員の子どもたちに役割があり、それを果たそうと努力することで、責任感と自信を高めていました。

出店番でもお客さんとしても、子どもたちの生き生きとした姿、表情をたくさん見ることができました。コロナ禍明け、子ども同士の絆を大切にと取り組んできたふれあい班活動がより一層充実しました。

閉会式での恒例のくす玉割りは、創立150周年を記念した垂れ幕に盛り上がりました。



*出店の詳しい内容については、12月8日付けのホームページを御覧ください。



大寒波に注意を



昨年に引き続き、雪に惑わされる冬休み前となりました。子どもたちの登下校に際しては、地域・各町内の安全ボランティアや保護者のみなさんから御支援いただき、ありがとうございました。

降雪時はいつも以上に危険が伴いますので、年明けも無理のない範囲で御協力いただけると助かります。荒天時は、保護者の車にて登校する子もおります。そうした場合、全ての登校班を確認できないこともありますので、いつも通過する時間帯を過ぎたら、見守りを終了してください。

この週末は10年に一度の大寒波到来とのこと。雪遊びを楽しみにしている子もいるようですが、安全に気を付けるよう、声掛けをお願いします。

また、インフルエンザも広がりを見せております。体調を崩さぬよう、お過ごしください。

人権についてみんなで学びました

前号でもお知らせしましたが、12月4日～10日は「人権教育強調週間」でした。人権とは、「誰もが、みんな生まれたときから持っている、自分らしく幸せに生きる権利」です。

12月1日(金)には人権に関する講和と全学級で人権教育、同和教育の公開授業を行いました。



5年「ある水俣病患者の訴え」

工場の排水が原因で体と心の苦しみを負いました。さらに、周りの人たちによって、心の苦しみは大きなものとなりました。

早い頃にコロナウイルスに罹った人、今話題になっている芸能界での事件の被害者も同じような構図で苦しんでいます。

また、授業後には、担任と保護者の皆さんとで「子どもの人権感を磨くにはどうしたらよいか」などをテーマに、実践していることや気を付けたいこと等について話し合いをしました。

- ・自分自身を見つめ直す必要がある
 - ・我々大人が子どもの手本とならなければいけない
 - ・子どもの人権を考えて接する(決めつけない、言葉遣い等)
 - ・相手のことを考えて行動することが大切だと伝えている
- このような話題が出ていました。

SNSでの誹謗中傷も、「正義感からやった」と答える人が半数以上いるというデータもあるようです。自分のことだけを考えるのではなく、周りの人も幸せになれるよう、子どもたち個々のよさを伸ばすとともに、日頃から、自分自身の言動が人権侵害や差別につながっていないか考えたり、振り返ったりする機会を大切にしていきます。

冬季休業中の児童の事故・入院等の病気に関する緊急連絡先

- 12月25日(月)～28日(木)・1月4日(木)・5日(金)
→【榎原小学校 22-4090】
- 12月23日(土)・24日(日)、12月29日(金)～1月3日(水)の学校無人化期間、
1月6日(土)～8日(月・祝)
→【柏崎市役所 23-5111】
- 学校無人化 *この間は、市役所も閉庁しています

*事故については、まず【柏崎警察署21-0110】に連絡してください。



安心・安全な冬休みにしてください。みなさま、よいお年をお迎えください。